

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2285
事業コード		事務事業名	幹線道路関連（国道247号中央バイパス）整備事業	
根拠法令等			A法令 B条例 C規則 Dその他 Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	愛知県が事業主体である国道247号中央バイパス整備事業に伴い、
手 段	用地補償業務を補助（交渉の連絡・同行、代替地情報の提供等）することによって、
想定する成果	用地補償交渉の円滑化を図るとともに、事業の促進及び早期開通を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度迄実績	平成16年度迄実績	平成17年度迄計画
用地（面積）	87,566㎡／126,882㎡	92,290㎡／126,882㎡	108,290㎡／126,882㎡

④成果指標

成果指標名	用地買収進捗率	①	②
成果指標の説明	累積買収面積／総買収面積×100		

⑤事業の進捗状況

（ 一般会計 ）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	85.3%
	実績	69.0%	72.7%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	0	0
	人件費	23,620	23,626	24,343
	(人数)	2.91	2.94	2.94
	合計	23,620	23,626	24,343
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	23,620	23,626	38,343

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	地権者の協力によりほぼ目標どおり進捗している。
経済効率性	2	2	1～3工区は、供用開始されている。4～6工区は、用地買収中でありまだ投資効果が出ていない。
事務効率性	2	2	効率的に用地交渉を行い、投入された人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市内の東西交通の幹線であり、市としても積極的に事業に協力する必要がある。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地元説明会を行い、意見を聴取している。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	市内の幹線道路であり、積極的に協力していく。
------	---	---	------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

1～3工区（三谷町伊与戸～水竹町一反田）は、平成16年5月20日供用開始された。
4～6工区（水竹町一反田～竹谷町松本）は、買収率46.2%であり、今後積極的に取り組む必要がある。

⑧今後改善すべき点

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2273
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道柏原堀切小敷塚1号線		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道 路

②事務事業の内容

対象（受益者）	国道23号蒲郡バイパス（仮称）蒲郡西ICとのアクセスを図るため
手 段	市道（柏原町堀切～柏原町小敷塚）を整備（新設）する事により
想定する成果	市街地への交通量分散、地域一帯の交通安全、道路網の充実を図る。

③事業の概要

（千円）

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用 地	—	0㎡／13,500㎡	1,250㎡／13,500㎡
補 償	—	0件／13件	4件／13件
工事（委託費含む）	—	5,819千円／383,500千円	13,019千円／383,500千円

④成果指標

②

成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費／総事業費×100	

⑤事業の進捗状況 （ 一般会計 ）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	8.5%
	実績	—	2.2%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	5,819	54,400
	人件費	0	12,054	14,904
	(人数)	0	1.5	1.8
	合計	0	17,873	69,304
財源内訳	国			13,750
	県			
	市債			17,100
	その他			
	一般財源	0	17,873	38,454

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	平成17年度から用地買収に着手のため成果がでていない。
経済効率性	2	2	平成17年度から用地買収に着手のため投資効果がでていない。
事務効率性	2	2	平成17年度から用地買収に着手のため成果はでていない。
必要性	3	3	国道23号蒲郡バイパスとの重要なアクセス道路である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地権者等に説明会を行い理解と協力をお願いしている。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	国道23号蒲郡バイパスとのアクセスによる利便、歩車道分離による交通安全、地域の生活環境の向上が図られる。なお、本事業の完了予定は平成21年度である。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

同地区で、本事業、国（国道23号蒲郡バイパス）県（県道芦谷蒲郡線）、市（市道中山本柏原堀切1号線）と4事業が重なっているため、用地買収にあたり各事業間の調整を今後も密にする必要がある。
--

⑨平成18年度予算に反映する項目

国道23号蒲郡バイパス開通に合わせた、用地買収、工事が完了するよう予算要求が必要である。
--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2277
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	幹線道路関連（国道473号）事業整備事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則
			Dその他	Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	国道473号の国道247号中央バイパス交差点周辺（蒲郡町荒子～水竹町花掛）拡幅事業に伴う用地補償業務の補助として
手 段	交渉の連絡・同行、代替地情報の提供等することによって
想定する成果	用地補償交渉の円滑化を図るとともに、事業の促進及び早期開通を図る。

③事業の概要〔累積買収済面積（件数）／総買収面積（件数）〕

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用地（面積）	130.19㎡／1,465.16㎡	817.95㎡／1,465.16㎡	1,316.53㎡／1,465.16㎡
用地（件数）	2件／16件	10件／16件	14件／16件
補償（件数）	2件／22件	17件／22件	22件／22件

④成果指標

成果指標名	用地買収進捗率	①	②
成果指標の説明	累積買収済面積／総買収面積×100		

⑤事業の進捗状況（ 一般会計 ）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	89.9%
	実績	8.9%	55.8%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	0	0
	人件費	812	6,268	6,458
	(人数)	0.10	0.78	0.78
	合計	812	6,268	6,458
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	812	6,268	6,458

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	地権者の協力によりほぼ目標どおり進捗している。
経済効率性	2	2	用地買収中でありまだ投資効果が出ていない。
事務効率性	2	2	効率的に用地交渉を行い、投入された人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市内の東西交通の幹線となる国道247号中央バイパス事業の関連事業であり、市としても積極的に事業に協力する必要がある。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	事業を実施するにあたり、関係地権者及び地元役員への戸別訪問を行い、計画を説明し協力をお願いした。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	市内の東西交通の幹線となる国道247号中央バイパス事業の関連事業であり、事業推進のための協力である。残未買収の中には非常に難しい案件もあるが、今後も積極的に協力をしていく。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の完了予定は、平成18年度である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2277
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道中山本柏原堀切1号線				
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	国道23号蒲郡バイパス(仮称)蒲郡西ICへのアクセス道路として
手 段	市道を整備(新設)することによって(神ノ郷町桃山～柏原町堀切)
想定する成果	蒲郡バイパス築造時のアクセスとして利用するとともに、IC開通後は市街地への重要なアクセス道路の一つとして道路網の充実を図る。

③事業の概要 [累積事業費(金額) / 総事業費(金額)]

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用 地	21,400㎡ / 24,811㎡	21,570㎡ / 24,811㎡	23,591㎡ / 24,811㎡
補 償	6件 / 14件	6件 / 14件	9件 / 14件
事業費	1,037,756千円 / 1,392,351千円	1,118,864千円 / 1,392,351千円	1,271,956千円 / 1,392,351千円

④成果指標

成果指標名	事業進捗率	①	②
成果指標の説明	累積実績事業費 / 総事業費 × 100		

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	91.4%
	実績	74.5%	80.4%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	93,188	81,108	153,092
	人件費	6,331	6,268	6,458
	(人数)	0.78	0.78	0.78
	合計	99,519	87,376	159,550
財源内訳	国	19,250	16,500	
	県			
	市債	19,800	13,500	43,200
	その他			
	一般財源	60,469	57,376	116,350

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	17、18年度用地買収予定の区間を除いて供用開始されている。
経済効率性	2	2	起点部の用地買収、道路の暫定型改良が済み、投資効果が発揮できるようになった。
事務効率性	2	2	一部西端の区間を除いて供用開始され、投入された人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	国道23号蒲郡バイパスへのアクセス道路となる市道であり、道路整備は市が実施すべき事業である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	ほ場整備事業の地権者の協力を得るとともに、説明会を開催し協力をお願いしている。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	国道23号蒲郡バイパス築造時のアクセスとして利用するので、蒲郡BP築造時に間に合うよう用地買収を進めるとともに予算の確保をする必要がある。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

<ul style="list-style-type: none"> 地権者の協力を得るため、一部区間について暫定改良で道路築造を行い供用を開始した。
--

⑧今後改善すべき点

<ul style="list-style-type: none"> 同地区で、本事業、国（国道23号蒲郡バイパス）、県（県道芦谷蒲郡線）、市（市道柏原堀切小敷塚1号線）と4事業が重なっているため、用地買収にあたり各事業間の調整を今後も密にする必要がある。

⑨平成18年度予算に反映する項目

<ul style="list-style-type: none"> 国道23号蒲郡バイパス築造時のアクセスとして利用するので、19年度に工事施工する必要があるため18年度に用地買収が完了できるよう予算要求をする。
--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2285
事業コード		事務事業名	市道宮成町小敷塚1号線(都市計画道路蒲中線)整備事業	
根拠法令等			A(法令) B条例 C規則 Dその他 Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	周辺地域の住民及び利用者に対し
手 段	国道247号中央バイパスへの取付道路を整備することにより(神ノ郷町東蔵伝～神ノ郷町南蔵伝)
想定する成果	利用者の利便を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度迄実績	平成16年度迄実績	平成17年度迄計画
用地	0㎡/783.53㎡	0㎡/783.53㎡	305.07㎡/783.53㎡
補償	0件/9件	0件/9件	3件/9件
工事(委託費含む)	1,470/457,470	6,440/457,470	70,910/457,470

④成果指標

成果指標名	事業進捗率	①	②
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費×100		

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	15.5%
	実績	0.3%	1.4%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	1,470	4,500	58,940
	人件費	6,331	8,036	8,280
	(人数)	0.8	1.0	1.0
	合計	7,801	12,536	67,220
財源内訳	国			
	県			
	市債			43,220
	その他			
	一般財源	7,801	12,536	24,000

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	当初予定通りの進行である。
経済効率性	2	2	用地買収に今後入るところで投資効果がでていない。
事務効率性	2	2	国道247号中央バイパスの進捗に合わせ予算確保が必要である。
必要性	2	3	国道247号中央バイパスの取付道路として必要である。
小計	8 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	計画時に、地権者に説明会を行い理解と協力をお願いしている。
合計	10 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	A	国道247号中央バイパス利用者の安全が図られる。
------	---	---	--------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

本事業は、平成15年度から取り組み、完了予定は平成21年度である。

⑧今後改善すべき点

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2275
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	幹線道路関連（国道23号バイパス）整備事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	国道23号蒲郡バイパス整備事業に伴う用地補償業務の補助として
手 段	交渉の連絡、同行、代替地情報を提供することにより
想定する成果	用地補償交渉の円滑化・事業の促進及び早期開通を図る

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用地買収状況	(国からの情報が得られない)	平成17年7月1日現在 202.855㎡/453.616㎡ (蒲郡バイパス5.9km区間)	(国からの情報が得られない)

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	用地買収進捗率	
	累積買収済面積/総買収面積×100	

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	—	44.7%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	0	0
	人件費	0	23,625	24,343
	(人数)		2.94	2.94
	合計	0	23,625	24,343
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	0	23,625	24,343

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	地権者の協力により目標どおり進捗している
経済効率性	2	2	用地買収途中で投資効果はでていない
事務効率性	2	2	投入された人員にほぼ見合った成果をあげている
必要性	3	3	交通渋滞の解決手段として最も必要性のある道路
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地元説明会の開催
合計	12 / 15 満点中	12 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	市内の東西交通の幹線となる国道23号蒲郡バイパス事業の推進のための協力である
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

⑧今後改善すべき点

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2277
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道（仮）本町9号線（本町13号線外）				
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	地区住民に対し
手 段	地区要望に基づき、道路用地の寄付を受け、市街地内無道路地区に市道を整備（新設）することによって（本町235番52地先～本町259番4地先）
想定する成果	地区住民の安全、利便性を高めるとともに、土地利用の促進及び道路網の充実を図る。

③事業の概要 [累積事業費（金額）／総事業費（金額）]

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用 地	0㎡／415㎡	0㎡／415㎡	415㎡／415㎡
補 償	0件／0件	0件／0件	0件／0件
事業費	3,675千円／9,175千円	3,675千円／9,175千円	4,675千円／9,175千円

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費／総事業費×100	

⑤事業の進捗状況（ 一般会計 ）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	50.1%
	実績	40.1%	40.1%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	0	1,000
	人件費	812	964	994
	(人数)	0.1	0.12	0.12
	合計	812	964	1,994
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	812	964	1,994

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	1	1	埋蔵文化財の調査が必要となったため、事業進捗が遅れている。
経済効率性	2	1	17年度に寄付を受け18年度工事予定のため、まだ投資効果が出てない。
事務効率性	2	2	地元調整のみだったため、人員にほぼ見合った成果を上げている。
必要性	2	2	地区住民の安全、利便性が高まるとともに、土地利用の促進が図られる。
小計	7 / 12 満点中	6 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地元要望道路であり、地区道路委員、地権者と密に調整しながら、地元の要望を取り入れ計画を進めている。
合計	9 / 15 満点中	8 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	地元からの強い要望道路であり、用地は寄付である。地元からは寄付後の早急な道路築造を求められており、来年度において工事予算の確保が必要である。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

⑧今後改善すべき点

⑨平成18年度予算に反映する項目

・投資効果及び寄付受納後の維持管理を考え、工事費を18年度にて予算要求する。

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2272
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道西中田南湿見1号線整備事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	形原町、西浦町地域の慢性的な交通渋滞の解消を図るため
手 段	バイパス的道路を建設することにより(形原町西中田から西浦町浜田)
想定する成果	西浦温泉等、観光地へのアクセス道路として、また都市機能の整備が図られる。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用地	5740.93㎡/5996.32㎡	5740.93㎡/5996.32㎡	5996.32㎡/5996.32㎡
補償	20件/21件	20件/21件	21件/21件
工事(委託費含む)	1,192,937千円/1,246,977千	1,198,600千円/1,246,977千	1,252,640千円/1,246,977千

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費×100	

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100.0%
	実績	95.7%	95.7%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	5,663	54,040
	人件費	8,117	12,054	12,420
	(人数)	1.0	1.5	1.5
	合計	8,117	17,717	66,460
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	8,117	17,717	66,460

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	用地交渉が難航し事業進捗に遅れが生じているため、事業認定申請の手続きを始める
経済効率性	1	1	一地権者の反対で道路機能が全く果たせていない
事務効率性	2	2	あらゆる交渉手法を駆使してもよい結果が出ず。事業認定申請に踏み切る。
必要性	3	3	形原町、西浦町地域の交通渋滞の緩和、並びに都市機能の整備を推進する必要がある。
小計	8 /12 満点中	8 /12 満点中	
市民参加度	3	2	地域住民の関心度が高くかつ地元市議会議員、総代等の協力の下に、交渉努力をしている。
合計	11 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	JR蒲郡駅周辺に広がる既存市街地と西部市街地を中心に都市化が進み早急な都市機能の整備が要求されている。殊に形原町、西浦町地域の交通渋滞は慢性化しており、早期緩和の必要性。また西浦温泉等観光地へのアクセス道路としても早期完成が望まれている。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

行政としての一般的努力はすでに限界であり、地元からアプローチを考え市議会議員、総代等に協力を求め地域から地権者への説得を試みた。
--

⑧今後改善すべき点

事業認定申請に踏み切る。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

事業認定申請に踏み切った。専属職員は最低でも4名が必要である。しかし片手間で行なっているためどうしても人員不足が深刻である。人員増の検討が急務である。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2272
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	都市計画道路五井線（市道西長根前田1号線）整備事業				
根拠法令等	道路法、都市計画法	A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	公共施設（蒲郡市民病院）へのアクセスを図るため
手 段	市道を整備することにより（平田町松下～平田町前田）
想定する成果	市民病院への緊急自動車の時間短縮・災害時の非難道路・下水の自然流下・地域住民のアクセスを達成する。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
用地	1,299㎡/2,477㎡	2,251㎡/2,477㎡	2,477㎡/2,477㎡
補償	4件/6件	5件/6件	6件/6件
事業費	162,510千円/439,818千円	*千円/439,818千円	*千円/439,818千円

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費×100	

⑤事業の進捗状況

（ 一般会計 ）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	*%
	実績	36.9%	*%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	162,510	*	*
	人件費	1,461	1,446	1,490
	(人数)	0.18	0.18	0.18
	合計	163,971	1,446	1,490
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	163,971	1,446	1,490

*平成16・17年度は個人情報に係るため人件費のみ記載した。

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	1	1	補償交渉の難航・財政難による事業進捗の遅れ
経済効率性	2	2	平成17年度から一部工事に着手
事務効率性	2	2	土地開発公社で予算計上
必要性	3	3	市が買収すべき道路事業である
小計	8 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	事業開始当時地元説明を行っているが、特定地権者の理解度が低い。
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	衣浦蒲郡線と国道247号中央バイパスをむすび、市民病院等へのアクセス・災害時の避難道路として必要である。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

特定地権者に理解度を深め継続交渉を進めている。

⑧今後改善すべき点

特定地権者に道路の必要性を説明し理解度を深めながら継続交渉をする。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2283
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	電柱等移設事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	道路の新設改良の支障となる電柱等に対し
手 段	移設及び布設替えすることによって
想定する成果	車道幅員の閉塞感やまち並み景観にも配慮し、道路整備事業の進捗を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
排水管布設替等	2件 696千円	2件 776千円	—
電柱移設補償	1件 467千円	4件 2,875千円	—
合計	3件 1,163千円	6件 3,651千円	6件 3,000千円

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明		

⑤事業の進捗状況（一般会計）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	1,163	3,651	3,000
	人件費	812	804	828
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	1,975	4,455	3,828
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,975	4,455	3,828

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	道路整備事業の支障となる電柱及び配水管の移設等は完了することが出来た。
経済効率性	3	3	投入された予算に見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	投入された人員に見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	12 / 12 満点中	12 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	電柱の移設等については関係する市民に確認し理解を得て実施している。
合計	15 / 15 満点中	15 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路整備事業の進捗が図れた。
------	---	---	----------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

すべて民地の了解が保たれ民間敷地へ設置出来た。

⑧今後改善すべき点

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2283
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	小規模工事		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	道路の新設改良に対して
手 段	簡便な手続きにより早期に排水や取付を施行し
想定する成果	道路整備の促進や交通の安全等を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
実施路線数	13路線	4路線	—
件数	18件	8件	13件
工事費	12,237千円	5,644千円	6,500千円

④成果指標

成果指標名	小規模工事費の割合	①	②
成果指標の説明	小規模工事費 /道路建設工事費総額×100		

⑤事業の進捗状況 (一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	7.8%
	実績	3.9%	2.5%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	12,237	5,644	6,500
	人件費	3,328	3,295	3,395
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	15,565	8,939	9,895
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	15,565	8,939	9,895

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	道路整備事業に支障をきたすことなく実施出来た。
経済効率性	3	3	投入された予算に見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	投入された人員に見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	12 / 12 満点中	12 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	地元関係者に事業の説明をし理解を得て実施している。
合計	15 / 15 満点中	15 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路整備事業の進捗が図れた。
------	---	---	----------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路建設課	内線等	2283
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	未供用路線維持管理事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則
			Dその他	Eなし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	未供用路線の維持管理に対して
手 段	草刈等を行うことによって
想定する成果	付近住民からの害虫苦情の排除や、環境整備を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
実施路線数	12路線	7路線	—
件数	6件	4件	7件
委託費	1,939千円	1,442千円	3,500千円

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	未供用路線維持管理事業費の割合 道路環境整備委託業務 /道路建設委託業務費×100	

⑤事業の進捗状況（一般会計）

（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	8.7%
	実績	9.0%	5.0%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	1,939	1,442	3,500
	人件費	812	804	828
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	2,751	2,246	4,328
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,751	2,246	4,328

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	草刈等は予定どおり実施出来た。
経済効率性	3	3	投入された予算に見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	投入された人員に見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市が実施すべき事業である。
小計	12 / 12 満点中	12 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	地元住民からの要望が強い事業である。
合計	15 / 15 満点中	15 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	現在の事業の進め方で効果があがっている。
------	---	---	----------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

⑧今後改善すべき点

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載